

あれ…何だこれ…
オレどうなったんだっけ

温かくて
気持ちいい…

これ…おっぱい…

ムッチムチ
デツかあ…

うあ…柔らかくて
ムッチリすぎ…
少し揉んでも
いいかな…?

ん…

気が付いたようだな

どうだ
気分は…

え…
君は一体…

ここは
どこなの…?

あれ、二人とも
ハダカ…?

私は昔から
この森に住んでいる
ここは私の住処だ

お前が外で
倒れていたから
私が温めて
いたんだ

さあ…
動けるか?

温かい食事を
取るといい

う、うん
ありがとう





お前が沢山
愛撫するから：
触られるのは初めてなんだ

はああ…凄い…
ここ熱くて
トロトロに
なってる…

お♡い♡…
固くて
熱いのお♡



ああんっ！
ど、どうだ…お前は
これで温まっているのか？

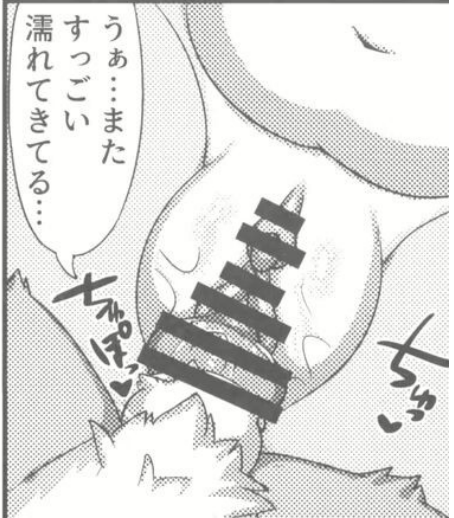
うん…すっごく
温かくて気持ち
いいい…

そうか…
よかった

私もお前と密着するのが
とても心地良い…
もっとお前を温めて…

あ♡い♡
熱い♡
当たると♡

オマチ和
いい♡



うあ…また
すっごい
濡れてきてる…

あっイクッ
イキそうっ

あ♡い♡
気持ち♡

あ♡い♡

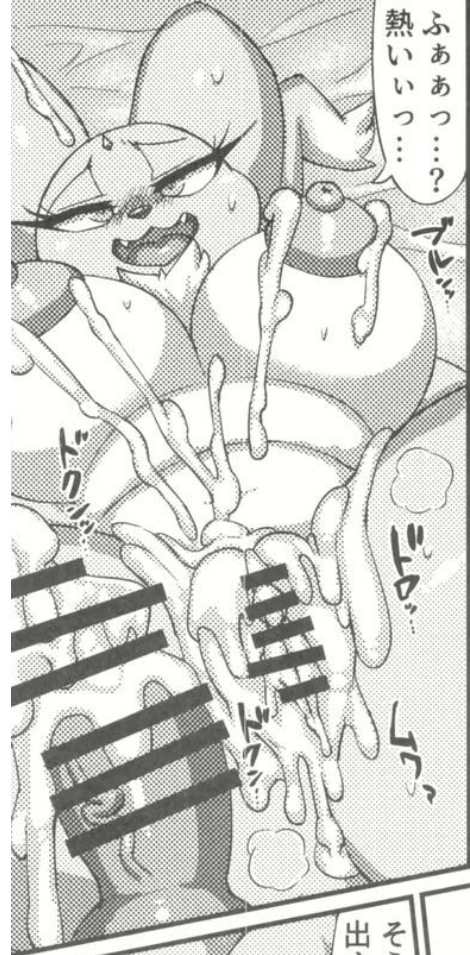
あ♡い♡

アッ...

あっあっ
出る出るっ
射精すよ!



ふああっ...?
熱いっ...



これは全部
お前の精なのか?
なんとという量と濃さだ...



君の体が
気持ち
良すぎるんだよ!



それでも我慢
してたんだぞ...

そうか...中以外にも
出す事があるのか



む?何を我慢
していたのだ

交尾の時に
出すものではないのか?
こんなに沢山...



君と
本気で
交尾

したく
なっちゃうだろ

そんな事を
我慢していたのか
理解が出来ないな...



私はお前と交尾
したいが...



この後もオレは彼女の抱擁で何度も果てた

しかしまだ交わる事は無かった:

翌日

ばくばくっ
美味すぎる
もちもちっ!

フフ：今日の食材は
もっと精力が出るぞ
さあ今日も温め合おう

うん♡

少し
お願いが
あるん
だが…

私の中にお前の精を
くれないか？

昨日から
私も我慢出来ないんだ

多分一回で
デキちゃうよ？

うーん子作りは
まだ計画が…
種付けはしないよ

今出来ても
いいだろう？
お前は良いオスだ
私はお前の子が
欲しい

ここにヒトが
来るのは
数十年ぶり
なんだ

私は嬉しかったし
お前は私好みの
オスだ

お前はすぐ
冒険に旅立つ
だろう…

だから私に
子種を
くれないか？

分かった…
じゃあ君を
孕ませるよ

いっぱい
子供作る？

あんっ
来てくれ…♡



ナカ入れるよ？

うあ…凄い…
昨日より
濡れて
絡み
ついてくるっ



奥に
当たって…

おつきいいい…



中に出ちゃうっ
奥にいつぱい
出すよ！

まだまだ
これからだよ？
あつあつ出るっ

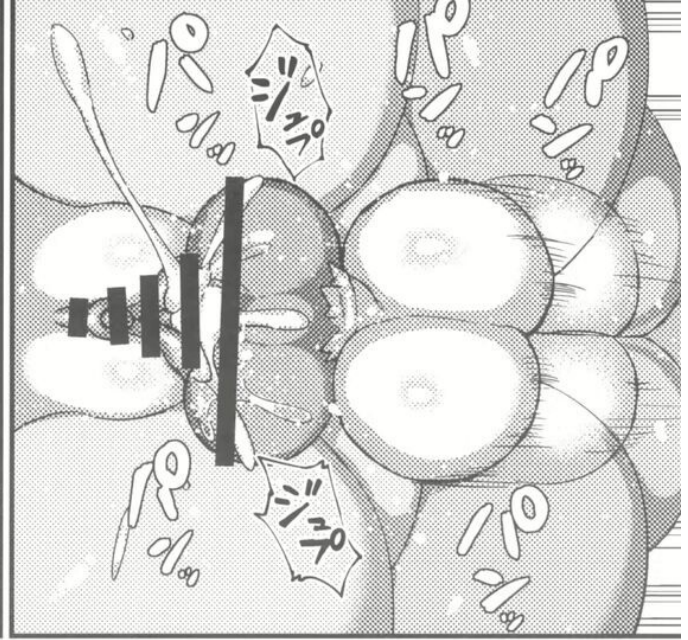
はあ…すこい
これが交尾…

ああ…中で
大きくっ…
奥までえ…
ああんっ！





奥
当たるっ…



やはり彼女は魔物
だったのかも…

彼女の子供は
異常に
成長が早く

いつしか町が
出来ていた

END



冒険へは戻ったが
結局彼女の住処を
拠点にし行き来する
うちに数年が過ぎた

その後もオレは
彼女の家に居座り
毎日交わり続けた